

平成24年度第2回宇都宮市生涯学習センター運営審議会 会議録

- 1 開催日時 平成24年10月16日(火) 14時～15時30分
- 2 開催場所 人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階)
- 3 出席委員 16名
臼井委員長, 影山副委員長, 大森委員, 篠崎委員, 藤岡委員, 小林委員,
赤坂委員, 小泉委員, 十河委員, 小島委員, 川村委員, 待山委員, 山村委員,
藤枝委員, 増渕委員, 伊藤委員
- 4 会議の公開・非公開の別 公開
- 5 傍聴者 0名
- 6 議 事
 - (1) 報告事項
 - ① 平成25年宇都宮市成人式について
 - ② 平成24年度生涯学習センター文化祭について
 - (2) 協議事項
 - ① 平成25年度生涯学習センター事業運営の考え方(案)について
 - ② 宇都宮市民大学運営協議会への委員推薦について
 - (3) その他
 - ① 平成24年度宇都宮市民大学について
 - ・宇都宮市民大学(前期講座)の実施状況について
 - ・宇都宮市民大学(後期講座)について
- 7 閉 会
- 8 発言の要旨

臼井委員長

議事に入ります。

「(1) 報告事項①平成25年宇都宮市成人式について」事務局より説明をお願いします。

事務局

【資料について説明】

臼井委員長

ただ今の説明について、御意見、御質問はありませんか。

昨年度もいくつかの質問が出ましたが、いかがでしょうか。

では、私から一つ伺います。平成24年から25年の違いについて、何か変更点などがありましたら御説明ください。

事務局

平成24年と25年の違いについてですが、開催形態については同じですが、実施会場につきましては、晃陽中学校区が大晃大飯店からホテル東日本宇都宮へ、また、若松原中学校区が宇都宮グランドホテルから宇都宮東武ホテルグランデに変更になりました。

臼井委員長	会場の変更があったようですが、その他は変わらないとのこと。他に委員の皆様、御意見等ありませんか。
影山副委員長	今回の会場の変更につきましては地域からの要望でしょうか。
事務局	会場の変更理由につきましては、会場側の都合に伴う変更です。
臼井委員長	他に御質問等ありませんか。
影山副委員長	私の住んでいる旭中学校区ですが、会場が護国会館ということで保護者の方からも遠くて大変と言われています。近くには、二荒山会館やホテルニューイタヤがありますので、2・3年続けて護国会館で開催していますので、出来ましたら、時々入れ替えをしていただければありがたいと思いますので要望させていただきます。
臼井委員長	一斉に実施しますので難しいとは思いますが、地域の方からはそのような要望があるようです。 他に御意見御質問等ありませんか。 では、よろしいでしょうか。この件につきましては他にないようですので以上といたします。 次に「報告事項②平成24年度生涯学習センター文化祭について」事務局より説明をお願いします。
事務局	【資料について説明】
臼井委員長	各生涯学習センターの文化祭について御質問、御意見等ありませんか。
山村委員	文化祭の開催時期が、10月、11月に集中していますが、分散して翌年の3月、4月に開催することはできないでしょうか。いろいろなセンター文化祭に行きたいのですが、開催日が同じであるために訪問できないことがあります。小学校などの運動会も秋から春に実施するところも増えてきたことでもありますので、ぜひ検討していただけたらと思います。
十河委員	今の御意見はもっともだと思いますが、文化祭に参加する団体のスケジュールは早くから決まっていますので、それを他の時期にするというのは相当の多くの労力が必要になり、参加団体からの反発もあると思います。
委員長	1年間というのは時間が過ぎるのが早いもので、文化祭が終わりますと次のスケジュールを考え始めるところも多いようです。時期を変えての開催は面白いとは思いますが、実際にやろうとするとかなりの労力やエネルギーが必要になると思います。それに関連して、あるいは他に御意見ありますか。
藤岡委員	戸祭コミュニティセンターでは、団体は4月に新体制になり、それから文化祭の実行委員会を立ち上げて計画を立てるため、春に実施するのは困難ではないかと思います。また、決算や予算の時期とも重なるために難しいかと思えます。

臼井委員長	他に御意見はありますか。
大森委員	<p>今泉コミュニティセンターで文化祭に関わっておりますが、参考までに皆さんのセンターでは、展示発表が主でしょうか。また、体験コーナーなども設けて実施している事例がありましたら内容をお聞かせください。</p> <p>また、清原生涯学習センターの活動内容に、相談コーナーというのがありますが、どのような内容なのか、よろしければ教えてください。</p>
事務局	<p>清原の相談コーナーは、健康相談を行っています。</p> <p>また、最初の御質問の回答になるかわかりませんが、センター文化祭は生涯学習団体の発表の場になっていると思っておりますが、清原では地域に教育機関が多くあるので連携してしています。例えば作新大学のハンドベルクラブの学生さんに協力いただいたり、地元のスタジオでバンド活動をしている方の発表の場などとして、文化祭にコンサートを行っています。また、幼稚園児が遊戯の発表を行う機会なども設けています。このように地域の人だけではなく、清原に通って来る人たちにも参加していただきながら文化祭を開催しています。</p>
臼井委員長	展示やステージ発表のほかに、ワークショップなどを実施したり体験コーナーを設けている所はありますか。
川村委員	<p>国本ですが、先ほども話がありましたが、地域内の小中学校の皆さんの活動の場となっていて、多くの来場者で賑わいます。特に宗円獅子舞につきましては国本西小の児童が親の獅子舞に教えてもらいながら演じて、大変好評です。</p> <p>また、書道の体験コーナーを開設しています。来場した方が書いて、それを先生に講評していただき、掲示するものです。それから、地域の文化や歴史に関する展示などを行っています。けれども、今年は文化祭の時期に選挙があることから、会場の都合により規模を縮小して行わなければならない状況にあり、各団体に理解と協力をいただきながら進めています。</p>
小島委員	横川ですが、健康相談コーナーを設け、その中に体験コーナーも設けて最後に保健師から専門的なアドバイスをしていただけるような形で来場者に喜んでいただいています。また、横川産宮牛を使った模擬店もあり、大変賑わっています。
臼井委員長	地域の特色があると楽しみや広がりがありますね。各センターの参考のために、PRなどございましたらいかがでしょうか。
十河委員	<p>姿川では健康に関しては、地域協議会の健康福祉部会が区内のスポーツクラブの協力を得て、無料で体脂肪率や骨密度の測定をしています。福祉に関することでは、社会福祉協議会が中心となって、車椅子やアイマスク体験などを行っています。これらの体験コーナーについては、昨年度の体験者数が2日間で約700人ということで、お昼休みの休憩をなくして体験コーナーを実施してほしいという要望があり、今年度はお昼の休憩を入れずに実施していく予定です。みなさん、ぜひ、姿川にお越しください。</p>

白井委員長	<p>PRも出てきましたが、他に御意見、ご質問は、よろしいでしょうか。では、この件につきましては以上といたします。</p>
	<p>次に「(2) 協議事項①平成25年度生涯学習センター事業運営の考え方(案)について」事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>【資料について説明】</p>
白井委員長	<p>平成25年度生涯学習センター事業運営の考え方ですので、それでは慎重かつ積極的に御意見、御質問をお願いします。</p>
小泉委員	<p>この平成25年度の事業に関する考え方とは少し違うかもしれませんが、疑問に思ったことがありますので、質問させていただきます。私は自治会の公民館長をしており、清原地区の公民館連絡協議会の委員として活動しています。この委員会では毎年研修会を実施しており、今年も8月に実施し講師として生涯学習課の職員に来ていただき感謝しています。</p> <p>今回学んだ中に、公民館の歌があることを知りまして大変感動をしました。昭和22年頃に作詞作曲されたとのことですが、今まで知る機会がまっとなかったことに驚き、どうしてだろう思っております。</p>
白井委員長	<p>それでは、平成25年度の生涯学習センター事業運営の考え方についての内容からは少しそれますが、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>公民館の歌が広く普及していないことにつきましては、直接的な回答は難しいですが、歌詞の中にある《集い》あるいは《学び》というのは、いつの時代でも生涯学習、社会教育の考えにおきましては中核をなす考えだと思います。</p>
小泉委員	<p>今は生涯学習活動を知り、これからもより一層活動していきたい気持ちになっています。「公民館の歌」だけでなく成人式で歌われている「宇都宮の歌」、栃木放送の朝5時に流れる「県民の歌」そして地域活動も盛り上げていければよいと考えています。</p>
白井委員長	<p>委員の皆さんは「公民館の歌」を御存知ですか。歌詞からは公民館から生涯学習センターに名称は変わっても、大切な思いが書かれていて、公民館が全国に普及していった時の熱を感じます。宇都宮大学の先生も素晴らしい歌だとおっしゃっていました。</p> <p>生涯学習センターは、地域の人々にとって背骨のような大切な役割と活動をしています。これらを踏まえて平成25年度の事業に対する考え方につきまして御意見をいただけたらと思います。</p>
伊藤委員	<p>生涯学習センターといいますと、講座を開催して地域の人たちに学びを提供をする所ですが、宇都宮市ではその公民館機能に、住民登録や健康相談に関する窓口などが統合されています。そのような中で、先日、県の公民館研修に参加し、「社会教育活性化支援プログラム」を国で行うことが決まったと聞きました。これはまさに公民館活動の象徴だろうと思いますが、この審議会の役割は公民館事業の考え方や地域の拠点となるためにどのような活動をしていくかを検討することではないかと思えます。国の施策に基づき、</p>

この審議会の名称を公民館運営審議会としたほうがよいのではないのでしょうか。

また、昨年、フラダンスを学ぶ高齢者の団体が、子どもたちにダンスを教える機会があり、子どもも高齢者もともに生き生きと活動した事例がありました。学んだ方々が地域に出て、宮っ子ステーションなどの活動と自分の学びが連動できると思いますので、学びが発展できる仕組みができるとういのではないかと思います。

臼井委員長

他に御意見、御質問のある方はいらっしゃいませんか。

川村委員

国本地区では、長寿会が10月14日に運動会を実施するなど、活発に活動をしています。団塊の世代の地域活動が活発化しているということですが、団塊の世代の方々は個人的に行動している人が多く見られるため、これらの方々とまとめていくという事業が大切になってくると思います。

また、生涯学習センターの役割ですが、何か事業をやる場合には地域のコーディネーターの人たちを入れて、センターとともに地域の情報を集め、話し合いをしながら事業を実施していくことが大切だと思います。そして、講座の企画をする段階から3年計画くらいで実施するものと考えていくことで、職員が変わってもやっていけるのではないかと思います。

国本ではまちづくり委員会という組織はありませんが、地区づくり振興会がまちづくりに関することを担ってきましたが、課題もあり、宇都宮大学の先生を招いて学習会を開き、その結果、受講者を中心に積極的に活動をしていこうと大変盛り上がりましたが、担当職員が人事異動で変わり、その動きが止まってしまいました。地域の人が引き継いで進めていくには無理があり、内容を継続するためにはセンター職員のリードが不可欠ですので、検討をよろしくお願いします。

臼井委員長

他にありますか。

篠崎委員

お二人の御意見を伺い、生涯学習センターは地域づくりを促進するという事に賛成です。資料にあります「人材バンクの構築」について、生涯学習センターで学んだ方々を登録し、それを地域で活かしていくという事は大変有効だと思いますので、ぜひ進めていただけたらと思います。私も、以前に市民大学の講師をしまして、自分の話を聞いて学んだことをどれくらいの方が地域で活かし、活動してくれるかと考えながら話をしました。そのような地域での人材の情報があることで、職員が異動しても地域活動が継続できるかだと思いますので、ぜひ進めていただきたいと思います。

臼井委員長

他に御意見、御質問はありますか。

十河委員

姿川では昨年地域ビジョンを策定し、今年から実行しています。運営については、地域のまちづくり協議会が主体となり職員はその補助の形をとっています。このような方法で順調に活動ができています。この活動がこれから成熟すれば、職員が変わったとしても継続して活動をしていけるのではないかと思います。ほかの地域のモデルケースとしても、がんばってやっていきたいと思っており、これからの活動を見守ってほしいと思います。

また、昨年、姿川生涯学習センターで地域デビュー講座を開催しましたが、

参加申込者は1名でした。中止も検討しましたが、その参加申込者から開催してほしいという強い要望があり、私とまちづくり協議会会長も受講者になり3名で開催しました。その結果、当初応募してくださった方が今年4月から自治会会長になり、積極的に地域で活動をしています。このようなケースもあるため、少人数でも地域デビュー講座はぜひ開催したほうがよいのではないかと考えます。

臼井委員長

姿川の事例は、多くを学ぶことができるものだと思います。また、核となる人が3人いれば、地域活動が動き出すと言われる例だと思います。

これらを踏まえて、事務局は十分に工夫し考えた「生涯学習センター事業に関する考え方」なのではないでしょうか。伊藤委員がおっしゃるように、各センターにおいて運営の仕方でもっと多彩にできる部分もあると思いますが、全般を網羅して抽象的文言にならざる部分があるかと思いますが、昨年のもとの読み比べてかなり工夫した書き方と読めるのではないかと思います。

その他御意見、御要望でもよいのでありますでしょうか。

それではないようですので、皆さんの意見を十分に反映させていただき、これらをもとに各センターで展開していくことで、決定をしてもよろしいでしょうか。

各委員

了承しました。

臼井委員長

では、決定といたします。

次に「協議事項②宇都宮市民大学運営協議会への委員推薦について」事務局より説明をお願いします。

事務局

【資料について説明】

臼井委員長

では、立候補する方あるいは推薦したい方はいらっしゃいますか。無いようですので、事務局から案がありましたらお願いします。

事務局

市民大学の事務局は生涯学習課が担っております。市民大学に受講生として多く参加されており、受講生の立場からも市民大学をよく御存知である影山委員を事務局案として提案いたします。

臼井委員長

事務局からの案につきましていかがでしょうか。

各委員

異議なし

臼井委員長

「異議なし」のお声をいただきましたので、影山副委員長に決定いたしました。影山副委員長、よろしく願いいたします。

影山副委員長

微力ではございますが意見を言えるよう努めて参りますので、よろしく願いいたします。

臼井委員長

次に「(3) その他①平成24年度宇都宮市民大学について」事務局より説明をお願いします。

事務局 【資料について説明】

臼井委員長 では、この件について御意見、御質問はありますか。
無いようでしたら、私から一つお伺いします。御説明にありました後期講座の305人というのは、どのような数字でしょうか。

事務局 これは専門講座の定員の合計の数字です。もっとも応募者が多いものは「3 運動器（骨・筋肉・関節）を正しく鍛えて人生を楽しく生きよう」で、50名の定員に対しまして87名の応募がありました。この講座につきましては定員を増やして対応をしています。一方、もっとも申し込みの少ない講座は、「5 やさしい経済教室」で40名の定員に対しまして20名の応募がありました。この講座は主に社会人の方、仕事帰りの方を対象に考えていまして、夜間の時間帯に開催するものです。引き続き募集をいまして、平出、清原、瑞穂野工業団地をはじめ、商工会議所や青年会議所などにも研修としての利用の案内をしています。

臼井委員長 この講座は帝京大学連携講座ですが、会場はどちらになりますか。

事務局 人材かがやきセンター研修室となります。

臼井委員長 社会人対象ということで、夜間の時間帯はなかなか人が集まりにくいようです。他に御意見や御質問がありますか。よろしいでしょうか。それではこの件につきましては終了したいと思います。

以上で、本日の議事はすべて終了となります。そのほかに何かありましたら10分くらい時間がありますので、御意見をいただければと思います。

十河委員 貸館の受付について、長時間拘束される事例があるので、各センターのやり方などを調査して、改善できることはしていただきたいと思います。

臼井委員長 利用者の意見でありますので、事務局でぜひ検討をしていただければと思います。では、他に御意見がありますか。

大森委員 成人式ですが、今年も協賛金事業を継続するということでよろしいでしょうか。

臼井委員長 事務局お願いします。

事務局 各実施委員会において御協議をいただきまして、取り入れるかどうかを決めていく選択性になります。

臼井委員長 それぞれと申すことですね。その他に御意見がありますか。増渕委員いかがですか。

増渕委員 この審議会に対しまして、事務局や所長から要望などがありましたら積極的に提案していただきたいと思います。
昨年度は文化祭において、展示をするのにパネルが少なくて困るという話

がありました。予算が少なく準備が難しいということであれば審議会としまして、文化祭開催の予算について財政的な援助が必要な場合は要望書を出すなども一つだと思います。

また、本日議題になりました生涯学習センター事業の考え方ということにつきましても、経済同友会では今後は70歳以上の方の経験と技術の活用という視点から、積極的に雇用を推進しようという趣旨の報告書を出しています。同時に、ここで言うシチズンシップ教育についての内容が、この運営の考え方の最初に書かれています。ここでのキーワードは公共性ということになります。この公共的精神をどうやって育てるかが地域の活性化、地域とセンターとのつながりの問題と考えられています。そのような中で持続的社會をどう捉えるかが大きな問題になっているのは確かなことであると思います。“持続的なものとし”という言葉が入っていますが、言おうとしている内容は違います。文部科学省が言っている“持続的”とは意味が違います。そのような違いを自覚して使っているのであれば、問題にするつもりはありません。いつも御苦労をされていると思いますので、心より敬意を表したいと思います。

もう一つ成人式の改善点についてですが、運営審議会の委員として参加しましたが、居場所がないという御意見があり、それを実感しました。何か改善案が出されるかと期待しましたが、何も出ないので昨年度同様の結果であろうと考えます。

白井委員長

他に御意見がありますか。

影山副委員長

私は成人式に参加しますと、自分の子どもたちを指導していただいた先生方とも会うことができますので、大変うれしく思っています。式典は20分という短い時間ですが、皆が祝っていることを示す意味も儀式にはあると思います。おそらく式の運営をしている人たちは、来賓の方々が無居場所がないというような気持ちになっていることに気づかれていないのではと思います。そこで、これから実施委員会がありますので、地域の方や来賓の方たちが来て良かったと思える役割を考えてほしいと要望してはいいでしょうか。

白井委員長

他に御意見はありますか。

山村委員

私も来賓として今年初めて成人式に出席をしましたが、「枯れ木も山の賑わい」でしょうか。率直な感想はつまらなかったということです。

事務局

成人式は式典の後に各実施委員会で考えて計画したそれぞれのプログラムを行っています。時間が許せば式典と懇親会の両方に御出席いただき、新成人と交流を図っていただいているいろいろな面を見ていただくことができると、成人式も楽しいと思っただけなのではないかと思えます。

白井委員長

では、他に御意見はありますか。

待山委員

私が出席した成人式ですが、式典の最中、ビデオで市長の挨拶などが放映されているときに、新成人の私語が大変多くて話を聞いているのかどうかさえわからない状況でした。また、それを誰も注意をしないためまったく改善

臼井委員長

されることはありませんでした。あまりにも社会性が乏しいので残念に思いました。

いろいろな御意見をいただきましてありがとうございました。問題解決に特効薬はありませんが、御提案がありましたように成人式をつぶさに見て、何か光明が見出せないか考えることが人生経験の長い者が少しできることかと思えます。

予定した議事が終了しました。予定時刻になりましたので、議事につきましては以上といたします。